

2020年 5 月 19 日

九州電力株式会社

**黒川第一発電所の復旧計画の概要を決定しました**

黒川第一発電所は、運転開始以来長年に亘り地元の方々のご協力を得ながら発電を続け、電気をお届けしてまいりましたが、2016年4月の熊本地震により、甚大な被害を受け、現在も発電できない状況が継続しています。

このような中、社外有識者を中心とした「黒川第一発電所の復旧可能性に関する評価委員会」において、ハード対策とソフト対策を組み合わせることで、安心・安全な発電所の復旧は可能との評価を頂き(2019年10月21日お知らせ済み)、その後、地元の皆さまのご意見や経済性等も踏まえ、発電所の復旧について検討を進めてまいりました。

今回、黒川第一発電所の復旧計画の概要を決定しましたので、お知らせします。

当社は、地球温暖化への対応及び国産エネルギー有効活用の観点から、再生可能エネルギーの積極的な開発、導入に努めてまいります。

**【復旧計画の概要】**

位 置	熊本県南阿蘇村、阿蘇市
河 川 水 系	白川水系黒川
最 大 出 力	約3万kW〔42,200kW〕
着 工 予 定	2022年度
復 旧 予 定	2026年度

〔 〕は既設発電所の最大出力

以 上